

情報公開文書

第 1.0 版 2025 年 2 月 1 日

聖マリアンナ医科大学病院では以下の研究を実施しています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報等の診療情報を研究目的に利用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象とはしませんので、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究の名称	医療に特化した生成 AI（NTT 版大規模言語モデル tsuzumi）の実臨床データを用いた評価研究
2. 倫理審査と許可	聖マリアンナ医科大学病院及び、下記に列挙する研究協力機関の倫理委員会の審査を受け、すべての研究機関の長の許可を受けて実施しています。
3. 研究機関の名称・研究責任者の氏名	・ TXP Medical 株式会社 代表取締役 園生 智弘 ・ NTT コミュニケーションズ株式会社 スマートヘルスケア推進室 担当部長 櫻井 陽一
4. 研究の目的・意義	・ 本研究の目的は、個人を直接特定できる情報要素を消去した実臨床データを、国内独自機構内に設置する生成 AI（NTT 版大規模言語モデル tsuzumi）に適用しその評価・改良を行うことです。 ・ tsuzumi は日本語の医療用語を扱うことを主目的として開発が進められている生成 AI であり、将来的には文書作成支援や学術レジストリ登録、さらにはカルテの音声入力など、医療従事者の業務負担を軽減し、より患者ファーストの医療現場を継続的に発展し推進できるようになることが期待されています。
5. 研究実施期間	研究機関の長の実施許可日より 2026 年 03 月 31 日 まで
6. 対象となる試料・情報の取得期間	研究機関の長の実施許可日より 2026 年 3 月 31 日までの間に、下記の研究協力機関の救急診療科を受診された患者さん
7. 試料・情報の利用目的・利用方法	救急外来カルテの記載内容を参考にして、患者さん個人を特定できないように処理したデータを作成します。そのデータを教師データとして、生成 AI の学習とチューニングを行います。学習後の生成 AI を電子カルテに組み込み、記載された用語の自動修正、研究用データベースへの自動登録、退院サマリーや紹介状の自動作成などの業務支援プログラムを開発します。

8. 利用または提供する試料・情報の項目	外来カルテの医師、看護師、救急救命士が記載した非構造化データ
9. 利用または提供を開始する予定日	研究機関の長の実施許可日
10. 当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称および研究責任者の職名・氏名	TXP medical 株式会社 CEO 園生智弘 NTT コミュニケーションズ株式会社 スマートヘルスケア推進室 担当部長 櫻井 陽一
11. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称	TXP medical 株式会社 取締役コーポレート本部長 大熊一毅
12. 研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること及びその方法	ご自身の試料・情報を研究に利用されたくない方は、連絡先までその旨お知らせ頂ければ、解析対象から削除します。
13. 他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する資料の入手・閲覧する方法	他の研究対象者等の個人情報及び知的財産に支障がない範囲で研究に関する資料の入手・閲覧が可能です。希望される方は、問合せ窓口までお知らせください。
14. 研究資金・利益相反	1) 研究資金の種類および提供者 NTT コミュニケーションズ株式会社による資金拠出で行われます。 2) 提供者と研究者との関係 提供者と本研究参加者の間に特記すべき関係はありません。 3) 利益相反 本研究にかかわる研究者等は各研究機関における臨床研究に係る利益相反管理指針の規定に従って必要事項を申告し、各研究機関の利益相反審査委員会の審査を受け承認を得ています。
15. 研究対象者等からの相談への対応	TXP Medical 株式会社 CEO 園生智弘 Tel: 03-5615-8433 E-mail: llm-research@txpmedical.com

研究協力機関の名称	研究責任者
聖マリアンナ医科大学病院	森澤 健一郎
昭和大学病院	(調整中)
牧田総合病院	(調整中)
東京品川病院	(調整中)
NTT 東日本 関東病院	(調整中)